

会津ファンクラブ公式会報誌

# 会津ファン AIZU FAN

vol.17  
2023.9



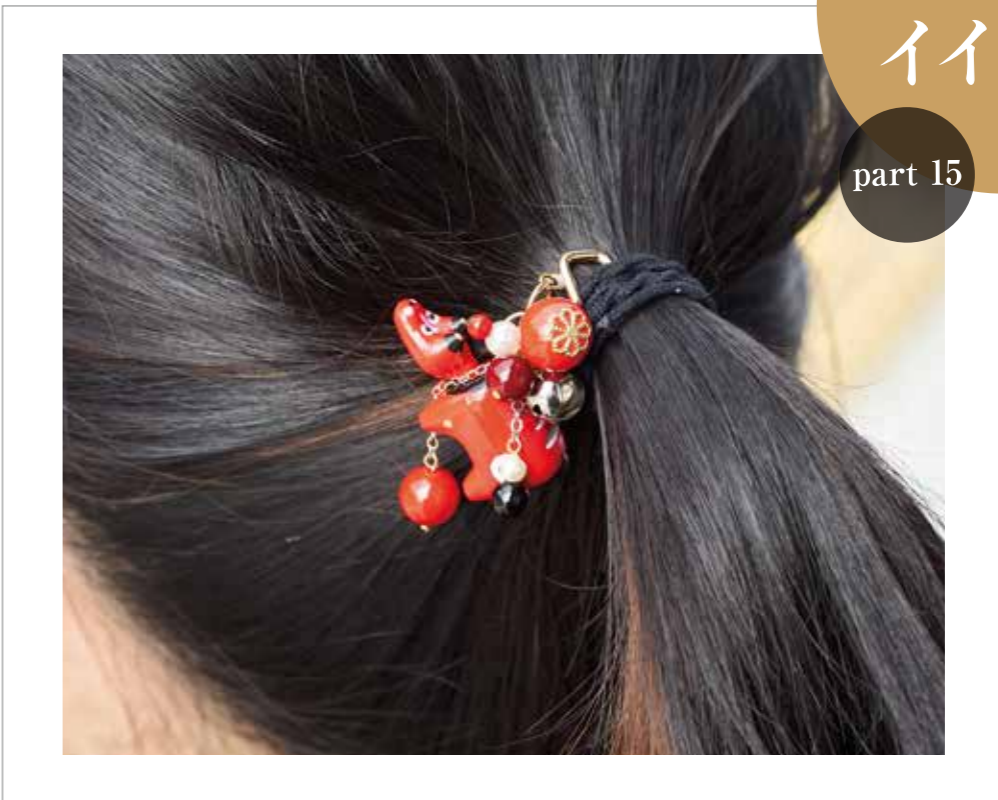
巻頭特集

大きく変わった会津のシンボル

## シン・鶴ヶ城

会津まち歩記  
喜多方市小田付通り  
みんな知ってた?  
会津の「人・物・歴史」  
会津原寸大図鑑  
カラフルBIGわたあめ

AIZU  
イイモノ  
part 15



赤べこポニーフック

# 会津ファン AIZU FAN vol.17

発行/会津ファンクラブ事務局  
(一般財団法人会津若松観光ビューロー内)  
〒965-0041 会津若松市駅前町1-1(会津若松駅内)  
TEL.0242-23-8000 FAX.0242-23-9000  
e-mail/info@aizufan.com  
2023年9月



# シン・鶴ヶ城へようこそ

館内全面リニューアル、歴史とデジタルの融合



一層／鶴ヶ城イマーシブシアター

## 階層別の鶴ヶ城内部

- 5層 展望層から見る会津
- 4層 会津ゆかりの先人
- 3層 幕末の動乱と会津
- 2層 領主の変遷と国づくり
- 1層 鶴ヶ城の歴史と会津の遺産
- 塩蔵 若松城を支える石垣



塩蔵／鶴ヶ城の石垣

国内唯一の赤瓦が喜かれた白亜五層の天守閣を持つ鶴ヶ城は、戊辰戦争の中でも特に激しい戦いとなった会津戦争の舞台となった場所です。

鶴ヶ城の起源は、1384年（至徳元）に尊名直盛が築いた東黒川館だといわれています。尊名氏による支配が続いたあと伊達政宗が約1年会津を治めますが、豊臣秀吉の奥州仕置により新たに蒲生氏郷が会津領主に命じられました。氏郷は、当時は黒川と呼ばれていた地名を若松と改め、1593年（文禄2）には天守閣を備えた本格的な近世城郭を築き「鶴ヶ城」と名付けました。

その後加藤氏の時代に現在と同様の姿となり、1643年（寛永20）に三代將軍徳川家光の弟である保科正之が会津領主となりました。三代藩主正容の時代に松平の姓と菱紋の使用を許され、以後幕末まで会津松平家として会津を治めていきます。やがて幕末を迎えると会津藩は徳川將軍家に連なる家として幕府を支え、1868年（慶応4）に戊辰戦争が起ると旧幕府軍の主格として戦いを余儀なくされ、激しい戦いの末、会津藩は降伏し鶴ヶ城も明け渡されました。1874年（明治4）には城内のすべての建造物が取り壊されましたが、1934年（昭和9）には「若松城址」として史跡に指定され、1965年（昭和40）には天守閣が再建されました。その後平成に入ると茶室隣閣が移築復元されたほか、南走り長屋・干飯櫓も木造で復元され、2011年（平成23）には天守閣の屋根瓦が幕末当時を再現する赤瓦に葺き替えられました。

そしてこの春、鶴ヶ城は天守閣の長寿命化のための工事を終え、4月にリニューアルオープンを迎えました。デジタル技術と歴史を融合させた「シン・鶴ヶ城」の見どころを会津若松市役所観光課の星悠斗さんにインタビューさせてもらいました！

## 鶴ヶ城イベント情報

※2023年8月初旬時点の主な情報です。今後の状況により変更となっている可能性があります。



### 鶴ヶ城郷土博物館《企画展》 幕末から明治へ 会津の女性から見る時代

○開催期間／9月16日(土)～11月5日(日)  
戊辰戦争では籠城戦を闘い抜き、やがて明治時代には看護師・茶人など幅広い分野で活躍した新島八重。彼女の功績を紹介するとともに、同時代の会津人・女性たちなどを紹介し、大きな時代の転換点で会津にゆかりの人々が果たした役割を考えます。



### SAMURAI CITY x TEA ストーリーズ

○開催期間／10月28日(土)・29日(日)・11月3日(金祝)・4日(土)・11日(土)・12日(日)  
○時間／10:00～15:00(無くなり次第終了) ○場所／鶴ヶ城本丸芝地  
○内容／千家茶道復興の地としての一面を持つ鶴ヶ城…会津茶道文化にちなんで、新開発の抹茶スイーツや抹茶ドリンクを提供します。本丸芝地内に現代版茶席を用意し、鶴ヶ城をバックに抹茶スイーツを食べながら映える写真を撮ってみませんか？(有料)  
○お問い合わせ／0242-23-8000(会津若松観光ビューロー 観光物産事業部)



### 元旦登閣

○開催期間／1月1日(月)夜間  
○時間／0:00～2:00(予定)  
○場所／鶴ヶ城天守閣  
○お問い合わせ／0242-27-4005(鶴ヶ城管理事務所)



### 鶴ヶ城郷土博物館《収藏品展》会津城主

○開催期間／11月9日(木)～12月中旬  
古くから東北地方の「要」として重要な役割を果たしていた会津は、各時代ごとに優れた人材が領主として支配し、江戸時代には徳川將軍家との深い繋がりがありました。長い歴史の中でどのような人々が会津を治め発展させ、そして去っていったかをご紹介します。



### お城でボート体験

○開催期間／10月までの土日祝日(荒天中止)  
○時間／10:00～18:00(最終受付17:30) ○受付場所／西側・駐車場の奥  
○料金／1隻 800円(天守閣とのセット券あり) ○お問い合わせ／0242-39-1251(会津若松市観光課)



### Snow Wonderland 会津～新しい会津の始動～

○開催期間／2月3日(土)～2月12日(月・祝)※2月9日(金)・2月10日(土)  
会津絵ろうそくまつり期間は除く  
○時間／17:30～20:30 ○場所／鶴ヶ城本丸  
○内容／雪景色の鶴ヶ城本丸内を雪と光のイルミネーションで彩ります。天守閣の夜間特別開館や、会津十楽「食」や「工芸品」の出店もあり、新たな冬のイベントとして開催いたします。  
○問合せ／0242-23-8000(会津若松観光ビューロー 観光物産事業部)

## Contents

巻頭特集 館内全面リニューアル、歴史とデジタルの融合

# シン・鶴ヶ城

みんな知ってた？ 会津の「人・物・歴史」

会津 DE 体験!! 噂のマルマルやってみた

時絵体験

会津原寸大図鑑 ビッグわたあめ

2023 September Aizu Fan

会津まち歩記 喜多方市小田付通り 7

インフォメーション 13

リレーで繋ぐ「会津の人」／フロム会津ファン 14

AIZU イイモノ

会津若松市の雑貨土産店

丸庄輪店/雑貨部

赤べこポニーフック





400年前に積まれた  
美しい石垣をライトアップ

鶴ヶ城の天守閣は五層の建物で、安土桃山時代に築かれた石垣の土台「天守台」の上に立っています。早速、400年前の石垣からご案内します。こちらで一番変わったのは、照明です。数を増やし、光の当て方も工夫してナレーションとともに当時の石工たちの仕事をよくわかるようにしました。間近で見ると、石垣は圧巻です。もう一つは「塩蔵」です。内陸にあつて、海を持たない会津にとって塩は貴重品でした。籠城時の蓄えとして塩を備蓄する塩蔵の様子を再現しました。



塩蔵／鶴ヶ城の石垣

天守閣の土台「天守台」を支える安土桃山時代に築かれた石垣。400年前の石工たちの仕事がよく見えるようライトを増やし、光の当て方なども工夫しています

中でも「会津戦争グラウンドビジョン」は、必見です。今回のリニューアルで幕末の動乱を、壁面展示とプロジェクションマッピングの映像、語り、ジオラマ模型とで追体験できるようにしました。出撃した場所、砲弾の方向、食料を運ぶ様子など、約1カ月に及ぶ戦いの全容を目と耳で確かめることができます。



三層／幕末ラインウォール 会津戦争を含む幕末の出来事や流れを多角的に時系列で紹介

鶴ヶ城の歴史と魅力を壁面  
グラフィックや映像で紹介

一層に進みます。ここから三層まで、通路をほさみ内側と外側と両方に展示物があります。外側では概要をわかりやすく展示し、内側ではより詳しい内容の展示になっています。興味関心に応じて見る場所を選べるような展示室を目標としてリニューアルをおこないました。

一層のテーマは、「鶴ヶ城の歴史と遺産」です。鶴ヶ城の歴史と魅力を壁面グラフィックや映像、音で表現。全国で唯一の赤瓦、白壁も美しい鶴ヶ城の春夏秋冬を大迫力の大型スクリーンでご覧いただけます。ほかにも実際に使われた金の瓦のレプリカや黒瓦、赤瓦など瓦の歴史も展示しています。雷除けや防火的な意味を持ち、水が渦巻く形ともいわれる軒丸瓦に付けられた「巴紋」の豆知識も知ることができます。



三層／会津戦争グラウンドビジョン

会津戦争の籠城戦をジオラマ模型とプロジェクションマッピングを組み合わせで表現。8月23日から終結するまでの1カ月間のことわかる

一層／鶴ヶ城イマーシブシアター



幾多の苦難を乗り越えて  
きた会津の歴史を噛みしめ  
ながら眺める360ビュー

四層は、「会津ゆかりの先人たち」がテーマです。明治に生きた会津の偉人、現在の会津の礎を築いた先人たちにまつわるエピソードを展示しています。入れ替え可能なパネル展示なので、時勢に合わせてトピックスなども楽しんでいたいただけるようにと考えています。

いよいよ最上階です。五層の展望層では大パノラマと、QRコードによる名所案内、360ビューを利用して幕末の本丸御殿や鶴ヶ城周辺の様子をご覧いただけるVRコンテンツも楽しめます。以上が今回のリニューアルの全容です。

必見！デジタル今昔マップ＆  
会津戦争グラウンドビジョン

二層は、「領主の変遷と国づくり」がテーマです。幕名家から始まり蒲生家、保科家まで会津を治めた歴代領主と城下町の様子、産業を紹介しています。「デジタル今昔マップ」は、現在と江戸時代の会津城下を比べられる新しいコンテンツです。また解説文中にあるQRコードを読み込むと観光ナビにつながるのので、ここで湧き上がった興味を、会津若松市内へと広げていくこともできます。

三層のテーマは、「幕末の動乱と会津」です。年表の上部に黒船来航以降の日本の歴史が、下部に会津の歴史が記されています。松平家初代・保科正之が定められた家訓を重んじ、松平容保が京都守護職を引き受け、義を貫き新政府軍と戦ったことなどが時系列で記されています。



二層／デジタル今昔マップ

自由にタッチしてまちの現代の様子も見られるので、修学旅行生などで訪れる子どもたちにも好評を博している



五層／若松城360ビュー

展望層では、360ビューで現在と江戸時代の風景を重ねて見られるVRコンテンツや、スマートフォンでQRコードを読み取ることで名所のエピソードやアクセス情報などがわかるデジタルコンテンツが利用できる



会津若松市役所観光商工部  
観光課観光振興グループ  
主任主事 星 悠斗さん

【鶴ヶ城天守閣】無休 入場料／大人410円、子ども150円  
開館時間／8:30～17:00 ※最終入場は16:30まで



鶴ヶ城の新たな見どころ！  
干飯櫓・南走長屋・鉄門・デジタルアート



干飯櫓・南走長屋・鉄門内／デジタルアート「鶴ヶ城 光の歴史絵巻」 壁一面を使ったプロジェクションマッピングショー

もう一つ新たな見どころとして注目されているのが、鉄門（くろがねもん）と木造漆喰で復元された南走長屋（みなみほしりながや）。干飯櫓（ほしいやくら）の光と音の演出&デジタルアート「鶴ヶ城光の歴史絵巻」です。

鉄門（歴代領主の軌跡ゾーン）では、歴代城主をテーマに描いた映像を3Dシアターで上映しています。南走長屋（会津戦争・白虎隊ゾーン）は、武器庫としても利用された場所です。

南走り長屋の長い通路に、歴代城主の家紋を入れた行灯を設置しました。干飯櫓（鶴ヶ城の歴史ゾーン）は、食料の貯蔵庫として使われていた建物です。壁一面を使った大迫力のプロジェクションマッピングショーをお楽しみください。

また干飯櫓と南走長屋は、復元の際に使われた木材もお見逃しなく。直径約50cm、長さ約6・6mの松の梁、30cm角で長さ約7mのケヤキの通し柱などが据えられています。



鶴ヶ城デジタル観光マップ

その次はミュージアムショップへ。お土産が決まったら売り場の奥にあるデジタル観光マップもタッチしてみましよう。会津の観光、イベント、グルメ、お土産情報が検索できます。すぐ隣におみくじ付「鶴ヶ城ARスロット」もあります。スマートフォンで運試し。2次元コードを読み取ると4色ある中のいずれかのARおみくじ赤ベこが出てきます。一緒に記念写真も撮れますよ。



南走り長屋

長い通路に歴代城主の家紋入り行灯を設置。歩いて行き来する城兵を想像してみたくなる



AR赤ベこおみくじ

青ベこは仕事・勉強アップ。桃ベこは対人・家族運アップ。緑ベこは健康運アップ。ゴールドは大吉。さあ、何が出るかな？「シークレットは金ベこで超レア」



鶴ヶ城売店 新商品

鶴ヶ城オリジナル商品



鶴ヶ城喫茶 新商品

抹茶天ぶらまんじゅう



鶴ヶ城売店 新商品

会津若松市観光大使・写真家 叶悠真さんのオリジナル商品



鶴ヶ城喫茶 新商品

珈琲ミルクソフト



鶴ヶ城喫茶 新商品

特濃抹茶ソフト

**新商品紹介**  
人気の新商品をご紹介します。手前から時計まわりにオリジナルドリッブコーヒー、パネルスタンド、鶴ヶ城春夏秋冬マグネット、オリジナル御城印帳、缶バッジ、ステッカーなど、お友達や職場の同僚の方のお顔を思い浮かべながら選んでください。

**おススメ新商品紹介**  
鶴ヶ城観光案内所の隣にある鶴ヶ城喫茶（軽食休憩所・無料）のおススメは、ソフトクリーム2種と天ぶらまんじゅうです。

「珈琲ミルクソフト」は、コーヒーの香りと抑えた甘さが魅力。数量限定「プレミアム特濃抹茶ソフト」は、抹茶をいたいた時のような苦味と茶葉の香り、ソフトクリームの甘みが口の中で混ざり合う逸品です。

さらに今春から、「抹茶天ぶら饅頭」を新発売。茶室「麟閣」の抹茶粉を使用した抹茶ラテ、抹茶ソフトに続くシリーズ第3弾として喜ばれています。

あん生地地に抹茶の粉を使ったまんじゅう2個を串で連ね、抹茶の衣で揚げられています。抹茶の風味とモチモチ食感をお楽しみください。しょうゆをかけて食べても美味。

■鶴ヶ城天守閣ミュージアムショップは入場無料。8:30~17:00営業・無休。



江戸時代、会津若松と米沢を結ぶ街道の要衝として栄えた喜多方は、田付川を境に西が小荒井、東が小田付と呼ばれる町でした。いずれも今も残る歴史的な町並みです。2018(平成30)年、文化庁の重要伝統的建造物群保存地区※に選定された小田付(おたづき蔵通り)は、天正年間に行われたという短冊状の地割の上に、さまざま蔵が建ち並び訪れる人を魅了します。さっそく歩いてみましょう。

※文化財保護法に規定され、伝統的建造物群と一体をなしてその価値を形成している環境を保存するために市町村が定める地区のこと。

1 蔵座敷あづまざうるし美術博物館

福島県内唯一だった米穀商が170年以上前に建てられた蔵屋敷を、お食事処とうるし美術博物館として改修、公開しています。蔵の内部は、商家として使われていた頃のまま生かされていて、古い梁や柱、建具などから往時の暮らしが偲べれます。うるし美術博物館として生かされている奥の深い座敷蔵は、ケヤキ造り・総漆塗りで入館無料です。重厚な扉の奥に、見事な漆美術品を展示しているだけでなく、漆の採取や色漆を作る顔料などの資料もあり漆の知識も得られます。

お食事処は、手前の土間にイス席、奥に広々とした和室があり、窓の向こうに純和風の庭園が広がります。会津の郷土料理、甘味噌や山椒味噌を使った香ばしい田楽、風味のよい地粉100%の手打ちそば、喜多方ラーメン、コーヒーなど、時間を忘れて過ごせます。ビタミン&食物繊維たっぷりの古代米、ごぼう、天ぷらなどのセット「蔵御膳」、手打ちそば、田楽、饅頭の天ぷらなどが味わえる「そば定食B」は、いずれも前日までに要予約。

喜多方市東町4109  
TEL 0241-24-4111  
営業時間 9:00~17:00(冬期変更あり)  
年中無休 P30台(無料)  
http://www.kuranomachi.com/



すごい!好きなものがたくさん並んでる

1 蔵座敷あづまざうるし美術博物館



お稲荷さん付のそば定食

●喜多方市東町 蔵屋敷小田付観光案内所



5 小田付代官所跡

代官所とは、江戸時代に幕府や諸藩の直轄地で年貢の徴収や土木工事、農政、治安をつかさどった地方官が事務を執った役所のことです。会津藩では、1787(天明7)年から寛政年間にかけて、家老田中玄宰による藩政改革が実施されました。これにより小田付代官所は、小田付、小荒井の両組を管轄し、河沼郡浜崎郡役所に属することになりました。御蔵稲荷神社の境内に代官所跡の石碑が建立されています。戊辰戦争では新選組が滞在しました。



喜多方市字大豆田3020-19周辺

5 小田付代官所跡

医療法人 日新会 入澤病院 ●

4 北町公園 瓜生岩子胸像・生誕の碑



喜多方市北町上119(北町公園)

● 満福寺

4 瓜生岩子胸像・生誕の碑

「日本のナイチンゲール」とも称された瓜生岩子は、喜多方が生んだ社会慈善家です。活動の原点となったのが、14歳から行儀見習いとして会津藩御番医のもとで学んだ看護でした。戊辰戦争では、「敵も味方もない。怪我人は怪我人です」と、分け隔てなく傷兵の介抱に努めました。1896(明治29)年、女性初の紫綬褒章を受章。1901(明治34)年、東京・浅草寺に建立された銅像は、近代日本初の女性像となりました。北町公園(佐牟乃神社)には、1956(昭和31)年に建立された胸像と生誕の碑があります。公園から東南へ約60mのところにあった実家は、明治初期に焼失しています。

喜多方市小田付重要 伝統的建造物群保存地区

おたづき蔵通り

2 馬車の駅・地酒蔵

2 馬車の駅・地酒蔵

その昔、小田付地区は定期市で賑わい、豊富な伏流水と土蔵の保存性の高さを利用した酒・味噌・醤油の醸造業が発展しました。明治時代に建てられたという蔵座敷を活用した地酒蔵では、地元酒蔵のお酒(約10種類)を展示販売をしています。試飲もできるので気軽に声をかけてください。広い店内には、会津名産の味噌や漬物、お土産、無農薬で育てた季節の野菜なども並びます。軽食もあるので、まち歩きの休憩所にぴったり。広い駐車場の一角には、お手洗いや併設されています。観光馬車が市内を闊歩していた頃、馬車を引くお馬さんにとっても名前通りここは、水を飲んだり、ニンジンを食べることができる馬車の駅として重宝されたそうです。

喜多方市南町2856-1  
TEL 0241-22-5355  
営業時間 11:00~15:00(冬期変更あり)  
不定休 Pあり トイレあり

3 酒蔵くらしっく小原酒造

3 小原酒造

江戸末期、1717(享保2)年創業の酒蔵です。現在の当主は9代目になるそうです。伝統的な酒造りに加え、モーツァルトを聞かせて酵母を発酵させた「蔵粋(くらしっく)」シリーズなどを醸造、販売しています。酒蔵(明治10年築)の見学&試飲(いずれも無料)ができると聞き早速、お邪魔しました。まず通路に吊るされた歴代の杉玉(酒林)に感動。仕込み水は、100年かけて湧き出る飯豊山系の伏流水を使っているそうです。珍しいレンガ造りの麹室、醗酵時にモーツァルトを流すという仕込み蔵も見せていただきました。試飲は、地元にはしか出していないというお酒のオンパレード。「大吟醸純米無濾過生酒 蔵粋」、「大吟醸純米 蔵粋 中汲みおり酒 マエストロ」、桃色酵母といわれる吟醸酵母の仲間甘味と酸味の微妙なバランスがたまらない「純米桃色にごり 桜」、モーツァルトを聞かせ始めた年の古酒「1984」、「東北復興宇宙酵母金星(ヴィーナス)」なども味わえます。

喜多方市字南町2846  
TEL 0241-22-0074  
営業時間 9:00~16:00、見学は要問合せ  
無休 ※12月31日~翌1月1日休  
駐車場あり  
https://www.oharashuzo.co.jp/



わあ〜、杉玉がこんなにたくさん!感動する



本日の試飲のラインナップ、全部いただきました

どれもおいしかった!20歳になってよかった



6 ござてんのう 牛頭天王社

6 ござてんのう 牛頭天王社

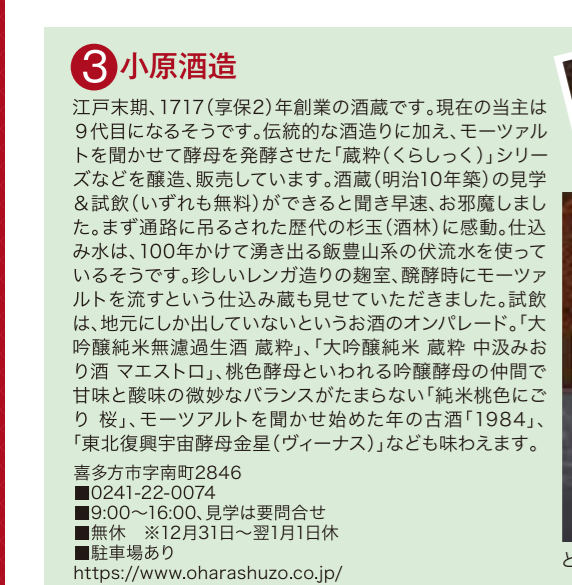


疫病退散!

牛頭天王は、インドの祇園精舎の守護神で疫病封じのご利益があるのだとか。平家物語のはじめの部分、「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」に出てくる祇園精舎は、仏教の聖地として古人が思いを馳せたと言われるところ。その守護神だなんて…。こちらは西四ツ谷の鎮守だった神社で、由来書きには1661(寛文元)年、京都祇園八坂神社から御神霊を勧請してこの地に祀ったとあります。その昔、疫病が流行した時にキュウリをお供えしたところ消滅したことから、キュウリの神様として崇められるようになったのだとか。訪ねた日もキュウリが2本お供えしてありました。



ひんやり、のど越しのいいところ。おいしい!





みんな知ってた？

# 会津のひとものれきし

## 日本一社延喜式内社 蚕養国神社

会津の歴史&魅力を伝える



蚕養国神社の拝殿／養蚕守護御霊のすべがここから全国の御宮に分祠されている。拝殿には繭額が掲げられている

守護のお社の御霊のすべが、ここ蚕養国神社から分祠されています。

養蚕守護のお社があるのは、大きくとらえて南東北から京都あたりになるでしょう。養蚕は、福島県内は伊達市や川俣町、安達郡、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県までが盛んでした。

当時は、伊勢講や比叡山講などと同様に、養蚕を生業とする人たちの養蚕講がありまして。春になると各地の講中が一堂に会する「養蚕祭」講社大祭(4月19日)の神事に参加していました。しかし、外来の絹に押され元号が平成に代わるあたりで養蚕講は、すべてなくなりました。そこで現在は、御神木の「峰張桜」を愛する「桜花祭」と名前を変えて残っています。

6月30日には、「夏越大祓・茅の輪くぐり」、8月1日には、「一番大きいお祭」例大祭があり、御神楽や出店でにぎわいます。翌2日はお神輿も出ます。重さが1トン近くあり、昔は牛車に引かせて氏子区域(旧市内の北半分)をまわっていたいました。今はトラックでまわっています。12

月30日には「歳越大祓」があり、この4つが蚕養国神社のメインのお祭です。  
保科正之公が社殿を再建  
荒廃した時期もありましたが、初代会津藩主保科正之公が再建し、社領をご寄進されました。保科家は3代目から松平を名乗り、葵の御紋を用いるようになり、また、鶴ヶ城にある稲荷神社は蚕養国神社も御神紋を会津葵とすることを許されています。  
鶴ヶ城内にある鶴ヶ城稲荷神社は、こちらのお末社のひとつです。初詣や初午、合格祈願、商売繁盛などを願う人々が訪れています。



峰張桜／御神木のエドヒガンザクラ。樹齢約1,000年以上、樹高約13m、幹周約5.6m、枝張約11m～17m。見頃は4月中旬



深谷瑞比古さん  
日本一社 延喜式内社 蚕養国神社 権禰宜  
〒965-0023会津若松市蚕養町2-1  
☎0242-37-3166  
駐車場あり

お守り 肌身離さずつける肌守り「こがいくに守」。日本固有種「小石丸」の繭が少し黄色がかっている特徴を生かした色あい。ものを生み出す力が強い御祭神にあやかり安産祈願としても



御神紋／徳川葵と会津葵とは微妙に異なる。徳川葵は根元からまんべんなく葉脈が伸びているが、会津葵は真ん中に太い脈がビシッと入りそこから葉脈が左右対称に入っている



御朱印／日本唯一の社名と延喜式内社、繭玉とお蚕様をかたどった神事判、会津葵と峰張桜が特徴



鶴ヶ城稲荷神社



## 会津 DE 体験

# 樽のマルマル やつてみた。

at 木之本漆器店  
手描き体験(喜多方市)



また、木之本漆器店の2階「桐の人形館」(無料)も必見です。50年前の学校をたぐさんの猫で再現した「猫じゃらし学園」や、猫たちが夏祭りを楽しむゾーンなどがあってノスタルジーな気持ちに包まれます。



半分くらい乾いた頃合いを見て、絵の具で描いた部分に綿を使って優しく色粉(7色)を乗せていく。これが蒔絵といわれる技法



樽のマルマル やつてみた。

## 蒔絵体験



会津漆器の伝統技法「蒔絵」を施した漆器をはじめ、ガラスの風鈴や、桐の粉人形などを製造、販売している木之本漆器店は、明治中期の創業です。手描き体験メニューも人気で、特に蒔絵コーナーは、ガラス風鈴や手鏡など10種類から選べます。  
涼やかな音に癒しの効果があるとされる風鈴ですが、古来より音が聞こえる範囲に災いは起こらないと信じられてきた一方で、疫病退散・魔除けとして吊るすようになったのだとか。  
こちらでは美しい音色にこだわり研究し、完成させた小樽の吹きガラスを使っています。これがまたとってもいい音なんです。手描き体験メニューのガラス風鈴は、ハーフピンク、ハーフブルー、黒うるしの3種類(各1,430円税込)から選びます。今回は、黒うるしでホタルを、ハーフブルーで金魚を描くことにしました。  
体験は、お店の方が丁寧に説明し、手ほどきしてくださるので安心。皆さんもぜひ、自分だけの風鈴を作ってみてはいかがでしょう。優しい音色に癒されま



細い筆を使って油性の絵の具(1色)で風鈴に絵を描く



真剣になるとなせが無口に



構図を考える(参考図案あり)



細い筆を丁寧に描いてゆきます



木之本漆器店  
喜多方市天満前8859 TEL.0241-23-1611 営/9:00~18:00 定休日/年末年始 駐車場/あり  
http://www.aizu-kinomoto.com/  
※手描き体験メニューは、「蒔絵コーナー」のほかに「桐のこ人形絵付けコーナー」があります。いずれも予約制。体験時間帯9:30~16:00。所要時間約1時間。体験人数100名まで。(要相談)



金魚と蛙で涼やかな風鈴



金粉で仕上げに



# 子どもたちが夢を！ カラフルBIGわたあめ

大正浪漫調のレトロな街並みが続く七日町通りで「映える」と、話題になっているのが「カラフルBIGわたあめ」です。その大きさにみんな目を丸くして歓声を上げるそうです。

大人の頭3つ分を優に超えるだけでなく、色もカラフル。しかも、ふわふわの彩雲を何層にも重ねたようなわたあめは、ブルーはソーダ味、紫はグレープ、黄色はレモン、緑はメロン、赤はイチゴと、フレーバー付カラーシュガーを使っているのをおいしい！ 注文する際、「ブルー系で」とか「ピンク多めで」など、好みのカラーを伝えると、希望に合わせて作ってもらえますよ。

BIGなわたあめ誕生のきっかけは、4〜5年前にさかのぼります。夢のあるメニューを考えたのが始まりだそうです。道路を挟んで向かい側に新選組「齋藤」のお墓があることから、新選組をモチーフにメニューを考案。第一号がソフトクリームを刀に見立てて、鐔（つば）にわたあめを使った「新選組ソフト」。次にひらめいたのがこのBIGサイズのわたあめです。日差しに当たると溶けやすいので写真を撮る時は早めにシャッターを押しましょう。

観光情報の提供、道案内、荷物の一時預かり、交流の場、困りごとにも対応する同案内所では、修学旅行などで来られた学生の方なら、だれでもチャレンジできる「学生限定無料くじ引き」も開催中。「お菓子プレゼント」「カフェメニュー無料券」などが当たります。ぜひ試してみてください。



## 七日町観光案内所

○住所 / 〒965-0044 福島県会津若松市七日町5-7  
○TEL / 0242-23-9611  
○営業時間 / 10:00~17:00  
○定休日 / 不定休(冬の期間は営業時間が16時までで、水曜日定休)  
<https://nanukamachi-web.jimdosite.com/>

## カラフルBIGわたあめ

Full Scale Data | Full Scale Data 高さ約40cm~50cm 直径約30cm Price500円

\*「会津原寸大図鑑」は会津に関係のあるものをより身近に感じていただけるように、実物大(原寸大)で掲載・紹介するコーナーです。



（おゆきさん）AIZU S モーションも会津若松市公式 SNS アンバサダーも、生まれ育った会津に貢献したいと思ったのがきっかけです。最近、会津の PR 系のイベントにも呼ばれるようになり、活動範囲が広がっています。＃会津の宝探しをするようになって、まだまだ知らない会津がたくさんあることに気づきました。食べるのが好きなので、おいしいものを投稿することが多いです。直近の新発見は馬肉。馬刺しも焼肉もびっくりするほどおいしいお店を見つけて感動しました。会津はお酒もおいしいです。飲みやすいので、お料理を選ばないというか合わせやすいですね。よく行くスペイン料理店でも会津の地酒を出しています。見ミスりマツ子のように思わないでください。それがさつきり飲んで、お料理もおいしくいただけました。これも大発見でした。自分で言うのもなんですが、写真の腕も上がってきたように思います（笑）。特に気をつかうのが「何に焦点を当てるか。メインをドンと写るようにしています。」



さーちゃん

おゆき

さーちゃんの Instagram



おゆきの Instagram



# 地

酒や馬肉、野菜、会津木綿など大好きな会津を、たくさんの人に伝えたくて投稿しています。



会津若松市が「＃会津の宝探し」をテーマに2018年から始めた Instagram。二人は「AIZU S モーション」を経て、市公式 SNS アンバサダーに就任。会津をたくさんの人に伝えたいと活躍中のおゆきさんと、さーちゃんをご紹介します。お二人には今号の P71 P8、P10の取材にもご協力いただきました。

リレーでつなぐ

# 会津人



ラムは、自分の特徴を生かしてちやうと変わった投稿したいなあと、会津の野菜や料理にフォーカスしています。道の駅でカラフルなコンジンを食べた時は、ハーブと塩とオリブオイルをかけて焼いた皿を投稿しました。今、夢中になっているのが地酒です。20歳を過ぎたお酒が飲めるようになったので、すぐくうれい。お酒のつくりも好きで、カードケースやティッシュカバーを会津木綿で作ったりしています。私たちの投稿を見てから会津に来ると、もっともって会津を楽しめると思います。

# 極上の移住プロジェクト!

究極の会津ファン 会津に住む♡

## 会津若松市に住みませんか?

会津若松市では、本市に移住したい方々を、市民一丸となってサポートしています。仕事、住まい、支援制度など…会津ファンのみならず、気になる事があればお気軽にご相談ください!

支援制度のご案内

### 【移住支援金】東京圏から移住される方へ

東京23区に5年以上(うち直近連続1年以上)、在住または通勤等している方が、会津若松市へ移住し就職等した場合、移住支援金を支給します。

#### 【支給金額】

18歳未満の世帯員と一緒に移住する場合

単身の場合 2人以上の場合 1人につき  
**60万円 100万円 100万円**を加算

### 【奨学金返還支援】奨学金を返還中の方へ

県外から会津若松市へ移住し、就業等した30歳以下の方の奨学金返還を支援します。

### 【補助額】上限 月15,000円 (最大5年間)

この他にも、支援制度がございます。(相談はオンラインでも可能です。)

会津若松市定住・二地域居住推進協議会(会津若松市役所地域づくり課内)  
 電話:0242-39-1202

会津若松市移住専用サイトはコチラ→



東京以外から  
 Uターン・孫ターンする方は  
 同様の支援制度が  
 あります(30歳以下)

## 協賛店のご紹介

会津若松市の雑貨土産店  
 丸庄輪店/雑貨部



戊辰戦争で戦った会津藩士が埋葬された寺の一つ、「阿弥陀寺」角にある丸庄輪店の一角にあります。会津木綿、キラキラ光る輸入ガラスビーズを使った一点物の手作り和モダンかんざし、ベネチアングラスのペンダントなど、ロマンティックなアクセサリが人気です。厄除けや無病息災のご利益があると言われるラッキーチャーム「赤べこ」と「鈴」と「ビーズ」を組み合わせた赤べこかんざしは、いずれもヘアアレンジの結び目に引っかけるだけのポニーフックにお直し可。ピアス=イヤリングは、数秒で直してもらえますよ。

住所/〒965-0044 福島県会津若松市七日町4-23  
 定休日/不定休(土日祝日は、ほぼ営業中)  
 電話/0242-27-2820  
 営業時間/11:00~17:00  
 駐車場/七日町浪漫テック駐車場割引券をご用意しています

## 会員様プレゼント

丸庄輪店/雑貨部様の「赤べこポニーフック」を抽選で5名様にプレゼントいたします。  
 ※会員様ごとの受付となりますので、この機会に是非、ご応募ください。



応募方法	宛て先
ハガキにて①住所②氏名③連絡先(電話またはメールアドレス)④会員番号をご記入の上、ご応募ください。※当選は発送をもって代えさせていただきます。	〒965-0041 会津若松市駅前町1-1 会津若松駅内 一般財団法人会津若松観光ビューロー内「会津ファンクラブ」宛(11月30日消印有効)



**開催期間** 11月までの毎月第三(土・日) (祝日の連続する月曜)

**特典内容**

- 市営駐車場無料
- プレゼント抽選会
  - 喫茶コーナー賞 → 500円上限の買い物券
  - 茶室隣り賞 → 早茶一席分
  - ミュージアムショップ賞 → 鶴ヶ城オアシス商店券100円分
  - 参加賞 → 城壁クリアファイル 2023

**受取方法** 「会津ファンクラブ会員証」を鶴ヶ城観光案内所へご提示ください。 ※ご本人様のみ対象です。

↑会員証

# 期間限定「まち歩き抹茶スイーツ」

令和5年9月1日~11月30日まで 特別なまち歩きスイーツを楽しもう!

## 会津と抹茶のつながり 千家ゆかりのお茶室「隣閣」

茶人として有名な「千利休」は、天正19(1591)年に豊田秀吉の怒りにふれ、死を命じられました。その時、利休の茶道が絶えてしまうのを惜しんだ、当時の会津の城主「蒲生氏郷」は利休の子ともである「少庵(しょうあん)」を会津にかくまいました。徳川家康とともに秀吉に千家の再興を願い、鶴ヶ城に隣接する「隣閣(りんかく)」を建てました。その後、少庵は許され京都に戻り千家を再興し、現在の茶道を伝えていったとされています。実は会津にはこのような抹茶のつながりがあったのです。

抹茶を使った特別メニューを会津若松市内のカフェ8店舗で1,000円でお楽しみいただけます。また、スタンプを集めると豪華景品が当たるかも!?ぜひ抹茶スイーツを楽しみながら参加してみませんか!

### 《抹茶スイーツカフェ参加店》

◆會津壹番館	◆あんでいーく cafe 中の蔵	◆あかべこカフェ	◆たけとう茶屋
◆なぬか町茶房 結	◆あいづ浪漫亭しおくら	◆蔵喫茶 杏	◆鶴ヶ城喫茶

期間限定メニュー 1,000円

毎月11日 会津若松市役所・村田スタンプラリー 参加者プレゼント

まち歩き  
 抹茶スイーツの  
 特集ページは  
 コチラ→